



政府統計

報道関係者 各位

令和6年12月20日

【照会先】

政策統括官付参事官付保健統計室

室長 清水 貴也

室長補佐 鈴木 和代

患者統計係

(代表電話) 03 (5253) 1111 (内線 7516, 7517)

(直通電話) 03 (3595) 2958

## 令和5年（2023）患者調査の結果を公表します

厚生労働省では、このほど、「令和5年患者調査」の結果を取りまとめましたので公表します。

患者調査は、医療施設を利用する患者について、その傷病の状況などを調査し、今後の医療行政の基礎資料を得ることを目的としています。調査は3年ごとに実施しており、今回は全国の医療施設のうち、病院6,481施設、一般診療所5,853施設、歯科診療所1,268施設を抽出し、これらの施設を利用した入院・外来患者約214万人、退院患者約113万人が対象となりました。

なお、入院・外来患者は令和5年10月の医療施設ごとに指定した1日、退院患者は令和5年9月の1か月間を調査期間としました。

### 【調査結果のポイント】

#### 【推計患者数】

- 入院・外来別にみると、入院117万5千人、外来727万5千人となっている。 <4頁 表1>
- 年次推移をみると、入院では、現在の調査方法となった昭和59年以降、最も少なくなっている。 <5頁 図1>
- 傷病分類別にみると、入院では「精神及び行動の障害」21万3千人、「循環器系の疾患」18万3千人、「損傷、中毒及びその他の外因の影響」13万4千人、外来では「消化器系の疾患」123万6千人、「健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用」99万9千人、「循環器系の疾患」84万2千人の順に多い。 <6頁 表2>

#### 【受療率（推計患者数を人口10万対であらわした数）】

- 入院・外来別にみると、入院945（男893、女995）、外来5,850（男5,118、女6,544）となっている。 <9頁 表4>
- 年齢階級別に年次推移をみると、入院、外来ともにいずれの年次でも65歳以上が最も高くなっている。 <9頁 図5>

詳細は、別添概況をご覧ください。